

猿払村文化祭 放課後塾ななかまども出品

ななかまど

令和6年12月1日(日)
第77号
一般社団法人
猿 払
ななかまどの会
会 報



思い思いの発想で、子ども達の作品

十一月九日・十日、農村環境改善センターで令和六年度の「猿払村文化祭」が開催されました。四つの文化団体ややすらぎ苑、楽楽心、保育所、クラブト作家の作品と一緒に、放課後塾「ななかまど」の子ども達の作品も展示させて頂きました。



丁寧な
事務局の
担当は、
これは、
ええです。
とが覗こ
ったこと
盛会だも
から写真
した。参加
団体も増え
ました。昨
年より百人
以上増えま
した。

受付名簿に記載された人数は、二日間で延べ四四二名だそうで、村の人口のおよそ十八%の方が足を運んでくれた計算になります。



ワークショップも人気でした

宣伝のたまものでした。広報さるふつ、新聞折り込み防災無線、そして入口には参加団体を紹介するパンフレットと二ヶ月も前から準備が実を結びました。文化祭をきっかけに村の文化のさらなる発展を期待したいですね。



会場も工夫され広々と



ベトナム料理教室



十一月二十三日、今回で四回目となる「ベトナム料理教室」が楽遊館で開催されました。講師は国際交流員（CIR）のメニューは、ブンチャー、揚げ春巻き、ベトナム風せんざいの3品。時間の関係でぜんざいはベトナム実習生の方が作ってくれましたが、チャー（

焼き肉団子）や揚げ春巻きは参加者で作りました。

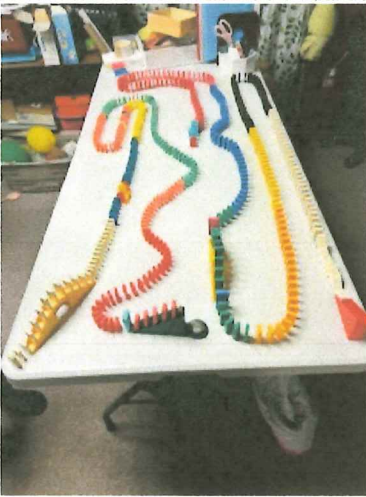


料理ができた後、参加者全員で試食しました。ブン（麺）を特製のつけ汁で頂くのですが、他に焼き団子や揚げ春巻きもそのつけ汁につけて野菜と一緒に頂きました。特製のつけ汁が辛料が効いておいしかったです。村に居ながらにして異国の文化を体験できることは、とても素敵なことですね。

放課後塾の様子



ななかまど放課後塾に通っている子ども達は、まず宿題や学習課題を終わらせます。その後は興味・関心のあるがままに様々なことに取り組みます。先生や友達を相手にカードゲームをしたり、紙粘土でいろいろなものを造ったり、日々変わります。雪の積もった日には玄關先で雪だるまを作ったり



「ドミノ倒し」にはまったHさんは、迎えに来るお母さんに見せようとテーブルの上でドミノを立てていきます。が、途中で袖が触れて元に戻ったり、手を借した先生が完成までもう少しという時に手が震えて元に戻ったりとなかなか完成しません。完成しても、ミスなく倒れてくれるかというところもいきません。まだパーフェクトは数回です。是非お母さんにパーフェクトの「倒し」を見せてほしいですね。

第三の介護施設「介護医療院」が来年度村にできる？

介護医療院とは「医療ニーズのある高齢者生活を医療と介護で支える施設」(google)だそう。六十五歳以上要介護1〜5までの方が対象で、看取りもしてくれるそうです。長期療養者向けサービスですね。